



こんにちは！ 細木りょう です。

日本共産党高知県議団ニュース

発行 日本共産党高知県議団

編集 細木 良

No.748

2024年7月28日・8月4日

県議会控室 823-9524

ファックス 823-9075

携帯090-8972-1478

高知市介良乙3668-11

6月県議会報告②

7月5日閉会した県議会6月定例会では、ふるさと納税を活用したクラウドファンディング「ふるさと母校応援制度」が提案されましたが、公教育に自己責任論と分断を持ち込み、多忙を極める教育現場に新たな負担をもたらすものであるとして関係の予算を削除した修正案を提出しました。

学校備品や諸活動に関し必要な経費は、経常経費として予算を組むべきと細木が党県議団を代表し、提案理由説明を行いました。結果は共産のみ反対で否決されました。今回の予算は高知市と共同で運営し、高須にある浄化センター南に建設予定の「動物愛護センター」整備費が計上されていたので、修正案否決の後、全体の予算に賛成しました。

なんでも相談会のご案内

7月29日(月) 18:30~20:00 介良細木・岡田事務所
*予約をお願いいたします(090-8972-1478 細木)

<意見書や請願について>

「企業団体献金廃止など、政治資金規正法の抜本的な改正を求める意見書」、「改正地方自治法における自治体への指示権を濫用しないことを求める意見書」は県民の会・共産が共同で提出しましたが、賛成少数で否決となりました。政治とカネ問題について真相究明なしに抜け穴だらけで国民が望む改正にはほど遠い内容だとした愛議員が賛成討論しました。

「学校給食無償化の早期実現を求める意見書」は全国各地で県レベルで意見書が採択される中、地元の安全な食材を活用し給食の質を確保し、農業振興にもつなぐべきと岡本かずや議員が賛成討論しました。

「地震が来る前に伊方原発3号機の運転停止を求める請願」は賛成少数(県民、共産のみ)で不採択となりました。

-----細木りょうの“まいゆう日誌”-----

- (写真左)7月16日、新日本婦人の会高知県本部のみなさんが、県教育委員会に対し、子どもの命と健康を守るため2025年度の修学旅行の行程に大阪万博見学を入れないよう求める申し入れを行いました。ガス爆発事故や災害時の避難体制の不備、工事の遅れにより下見ができないことなどが理由です。
- (写真中)21日、県民文化グリーンホールで「第37回反核平和コンサート2024」が5年ぶりに開催されました。日本コリア協会・高知、医療生協コーラス虹の空、短歌9条の会掛け持ちで出演しました♪
- (写真右)現代版二毛作といわれる「ソーラーシェアリング」(営農型太陽光発電)が注目されています。高知市仁井田でも太陽光パネルの下にサツマイモやドクダミなどが栽培されています。この場所は大手企業が運営していますが、地域の耕作放棄地の解消、農業振興、再エネ、地域経済循環を目的に、地元の小規模農家のみなさんが取り組みやすい制度などを今後提案したいと考えています。

☆7月15日、日本共産党は創立102周年を迎えました。これからもどうぞよろしくお願いたします！



はみだしヴォイス 毎日暑い日が続きます、熱中症やコロナ感染等、どうぞお身体に気を付けてくださいね！/9月23日に開催される**赤旗まつりチケット**絶賛販売中です。(1000円*100円クーポン、くじ引き付)ご連絡いただければお届いたします。